

49号-12月議会

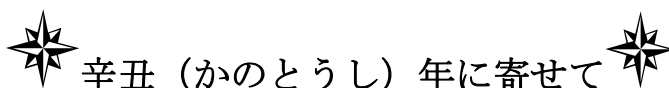
木工住民説明会

村上かおる便り

発行日：2021年 1月 吉日 発行：村上かおる後援会
後援会事務所：住田町上有住字西野 189-1 携帯電話 090-2790-0564

G - m a i l : nishino.kaoru@gmail.com

URL ホームページ : <http://www10.plala.or.jp/mkaoru/>



辛丑（かのとうし）年に寄せて

<近況アラカルト>

令和3年の新春を寿ぎ、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平素より私の政治活動に対し温かいご理解と力強いご支援を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年12月、中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスは、瞬く間に世界各国に広がり1年を経過しました。2020年12月20日現在、国内の発生状況は、累計感染者数約20万人、死亡者数約2900人。世界の発生状況は、累計感染者数約7500万人、死亡者数約167万人となりとても信じ難い数字に至っています。

最近、県内でも医療機関や福祉施設等でクラスター（集団感染）が発生し、毎日のように陽性者が確認され、12月20日現在、感染者数は335人、死亡者数は18名となっています。

新年の辛丑（かのとうし）年生まれは、「スロースターターだが最終的には大きな成果を上げることができる堅実な努力家」とあります。これにあやかり新年こそ新型コロナを克服し、社会・経済活動に活気が戻ることを願わずにはられません。

新型コロナの最前線にいて毎日奮闘して頂いている医療従事者や保健衛生関係者等に最大限の感謝と御慰労を申し上げ、其々がしっかりとした日常の感染予防対策を取り、この難局を乗り越えましょう。

12月定例議会は新型コロナ対策、木工2事業体等が一般質問で取り上げられました。

私の原点である「新しい視点、ひたむきに政治」を忘れず今年も頑張っただけですので、引き続き強力なご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

感謝 村上 董



みんなで聞いてだけで！

◎ 12月定例議会、私の一般質問<項目と要旨>です。

1. 木工2事業体破産後の住民説明会と今後の対応について
5地区説明会に延べ150人が出席。厳しい質疑が交わされた。

問 説明会では、多額の公金融資や町対応、貸し手責任を問う厳しい指摘が多く上がった。どの様に受け止め総括しているか。

答 町民からは厳しい意見を頂いたと捉えている。今後は、裁判が進む中で様々な立証がなされることから、その状況を踏まえ対応して行く。

問 今回の説明会は、債権回収に当たっての裁判所に係る2つの手続きが明示されず町民には非常に分かりにくいものであった。改めて2つの手続きを説明して頂きたい。

答 次の2つの手続きで裁判関係が進んでいる。

① 2事業体破産手続きの流れ…破産管財人による資産換価と債権者への配当

② 町融資残金7億6827万円に係る連帯保証人への提訴

問 平成19年度に原木未収金4350万円が発生して以来、27年度まで毎年度未収金が発生し、最終的に未収金残2億2580万円となった。増えた時点で、なぜ連帯保証人や物的担保を取らなかったのか。

答 産業振興、雇用の継続等の政策的判断、苦渋の決断をして来た。物的担保は取らなかったが、毎年度未収金の確認をし消滅時効にならないようにしてきた。

問 継承木工事業体の経営安定には、「新たな融資はしない」を基本としつつ、老朽化設備の更新は欠かせない。町の支援状況は。

答 現在、製材関係、集成材関係設備更新を県の指導を得ながら国への申請書類を整えている。

2. 行政のデジタル変革について…「立ち遅れは 許されない」

菅政権は、重要施策の一つに世界から立ち遅れている第4次産業革命のデジタル変革を強力に推進するとしている。

問 デジタル変革をどの様に捉えているか。

答 当町も、今後デジタル化への取組みが必要と認識している。

問 デジタル技術の活用で自治体間に差ができてきた。「スマートシティ」をどの様に取り込む考えか。

答 国のデジタル化動向を注視。過疎地域の当町課題にどの様な先端技術が効果的で住みやすい環境づくりになるか検討して行く。

問 他自治体では、デジタル変革を統括する最高デジタル責任者を設置して、戦略的に取り組んでいる。デジタル人材の確保・育成をどのように図る考えか。

答 事業に取り組む際には適切な推進体制を整える必要があると考えている。

【スマートシティ】とは、

「デジタルを活用した技術革新による次世代のまちづくり」

・オンライン申請や自宅にいてオンライン会話、オンライン診療など多岐にわたる。

☀️地域課題：私自身気づかない点がたくさんあります。どうぞ、お気軽にお声がけ下さい。